



学校だより



令和7年10月1日
江戸川区立新田小学校
第6号

学校、家庭、地域の連携に向けて

校長 鈴木 剛司

先日実施された学校公開には、たくさんの保護者の方、地域の方が子供たちの学習や生活の様子をご観くださり、ありがとうございました。保護者の方や地域の方に参観していただくことで、子供たちの張り切っている姿や保護者の方と一緒に楽しんでいる姿がみられ、とても嬉しく思いました。

4時間目の道徳地区公開講座では、本校で教員をされていた石井幸司先生（現宇都宮大学共同教育学部助教授）に来ていただき、「学校と家庭と地域をつなぐ」という演題で講演していただきました。

詳しい内容については割愛させていただきますが、学校と家庭と地域が連携していくためには、それぞれがしっかりと互いの役割を共通認識していくことが必要であるというお話があり、現在の学校の役割や状況をお伝えすることがとても大切なことだと実感いたしました。

前回の学校だよりでは、授業形態を教師主導から児童主体へ（教師が「教える」から、児童が「学ぶ」へ）変えていこうとしている中で、宿題への取り組み方についてお伝えしました。今回は学校で取り組んでいる働き方改革について少しお伝えしたいと思います。

2020年から「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が施行され、社会の中で様々な働き方改革の取組がなされてきました。新田小学校でも教職員が心身ともに健康で、より充実した教育活動を行えるよう働き方改革に取り組んできました。以下にいくつかご紹介いたします。

【電話対応時間】

原則として8時から17時30分までを電話対応時間とさせていただきます。

【定時退勤日】

新田小学校の勤務時間は8時15分から16時45分となっています。（時差勤務を行っている場合もあります。）以下の日は、退勤時間に一斉退勤します。

- ・10/15（水） ・11/19（水） ・12/17（水）
- ・1/28（水） ・2/18（水） ・3/18（水）

※この日は、いつもと違い電話も8時～16時45分以外は、留守番電話となります。

【会議の効率化】

会議を精選したり形態を変えたりすることで、時間を生み出し、授業準備の時間等に当てています。

【学校行事の精選】

1年間に行わなければならない教科の授業時間以外に使える授業時間が見直され、減少しています。子供たちの学びを第一に考えながら、今まで行っていた行事を精選したり、時間をかけて行っていた行事のやり方を見直したりしています。授業で学んだことを生かすことを意識しています。

以上が全てではありませんが、学校における働き方改革の一部となります。こうした取組を行うことで、教師が子供たちのために使える時間を増やしたり、万全の状態子供たちに接したりできることを目指しています。今後ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

江戸川区立新田小学校 HP：<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/1310034>